

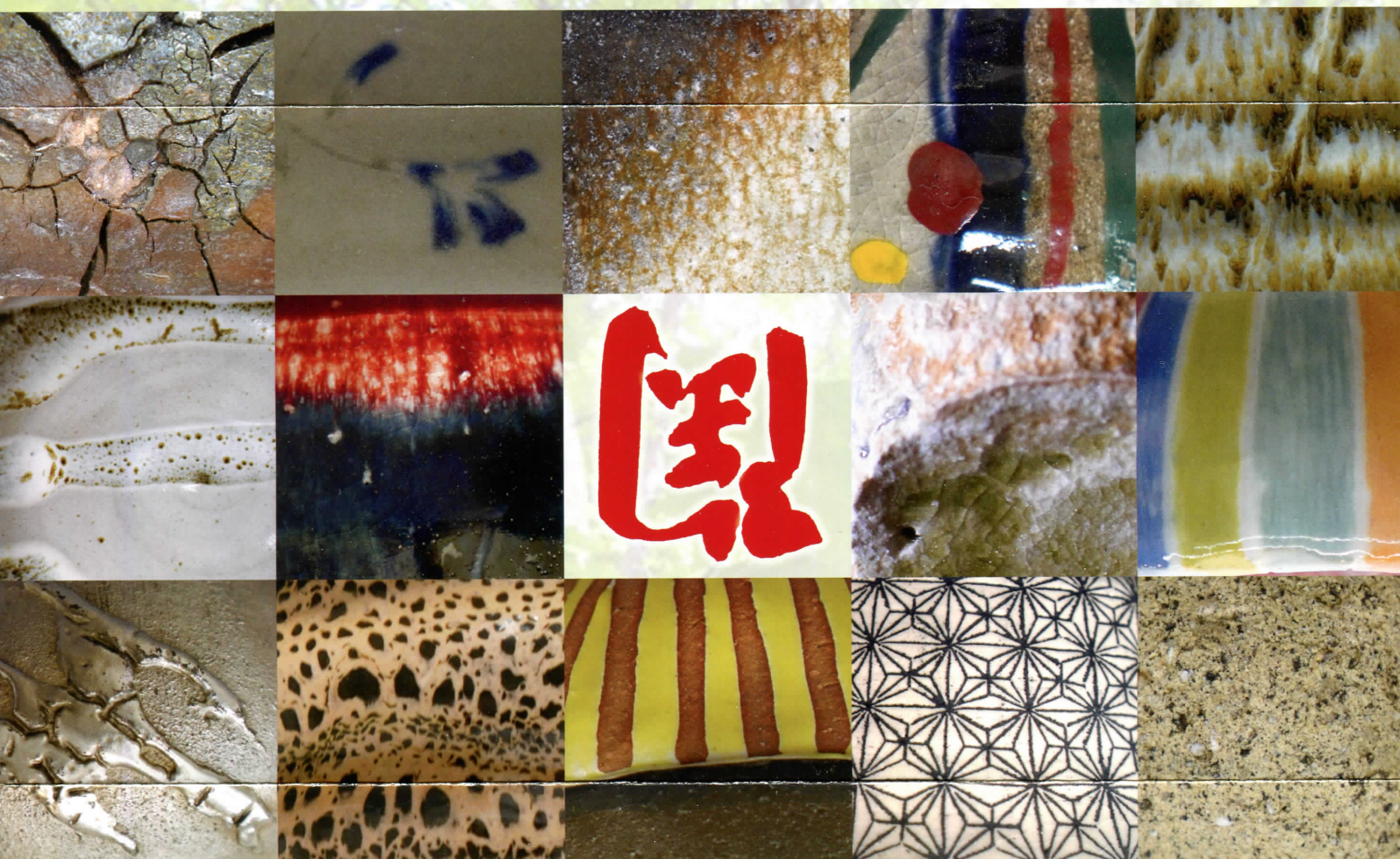


倉敷で活動する陶芸家たちの作品が大集合。
14組の花と器の饗宴。作品創りに励んでいる作家が各ブースにて対面
販売いたします。皆様との新たな出会いを楽しみにしております。

入場無料

主催 倉敷陶友会 共催 倉敷市華道連盟・倉敷市文化連盟 後援 倉敷市

※お問い合わせ 倉敷陶友会（岡本和敏）090-4107-6427



第38回 倉敷陶友会展

くらしの陶芸家大集合

日程：2025年6月28日（土） - 29日（日）

場所：アイビー学館（倉敷アイビースクエア内）
（倉敷市 本町 7-2）

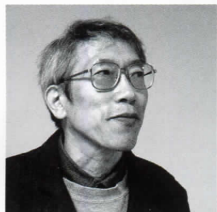
時間：10:00-17:00（最終日は16時まで）





青木 優三

こだわりなく伸びやかな食器を生みだすことができるなと思います。



岡島 光則

倉敷の地で民芸の伝統の上に新たな表現はできないものかと日々挑戦しています。

<https://okajima.work/>



岡本 和明 (酒津焼)

酒津水門すぐそばの酒津焼窯元で日々、作陶しております。「生活に潤いと安らぎをあたえる作品作り」を心掛け精進しております。



岡本 研作 (酒津焼)

明治2年開窯以来、父子相伝にて伝統を継承し、生活に潤いを感じて頂ける作品づくりを目指し日々作陶しております。



岡本 篤 (天神窯)

玳瑁蓋天目・青磁・辰砂・紫欣釉・桃壽光の釉薬を形にし 後世に残せるような作品にしたい。



岡本 和敏 (天神窯)

天神窯で父篤と共に 日々楽しんで使ってもらえる器 身近に置いて心なごむ作品をめざし 作陶しております。



岡本 達弥 (兜山窯)

倉敷酒津兜山窯にて、窯場の土を用い時代にあった簡素で温かみのある作品を制作しています。

<https://sakadu.jp/>



香西 三樹 (城窯)

陶暦五十年

伝統だけに固執せず、自然体で。

<http://ofune2.la.coocan.jp/bizenyaki/>



杉村 以久子 (空・庵)

倉敷での焼き物楽しんでます
茶道の中で自分の茶碗で一服のお茶をといる所から始め主に茶道具の制作です。



武内 立爾 (酒津榎窯)

辰砂の赤、呉須の青に魅せられ、骨太の造形、強い表現を求めて制作しております。



濱田 伸一 (鶏尾窯)

倉敷市船穂町で、「自然」のスケッチ(手びねりによる成型)を丁寧にと心掛けています。

<http://keiogama.jimdo.com/>



林 淳子

何もない所から思い描いたイメージが形として現れる事に喜びを感じ日々制作しています。



林 聰江

真備町と京都に窯があります。
手許において、幸せな気持ちになれる物ができれば嬉しいと思い、日々手を動かしています。



矢加部 徳公

土の魅力と可能性を引き出し、人々の身近に寄り添っていける作品づくりを目指しています。